

事務事業名	石名坂環境事業所管理費										担当課	部課名	環境部石名坂環境事業所			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	02	目	02	細目	002	説明	04	課等の長	一ノ瀬 友孝	電話	6464

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 59 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	義務的自治事務		
事業概要	市内で発生する可燃ごみの焼却処理、施設の維持管理及び余熱の有効利用による自家発電と余剰電力の売電並びに石名坂温水プールへの熱源供給を行う。						
対象	1. 個人	市民及び事業者				438,968	人
根拠法令等	法律等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、藤沢市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例					
事業実施内容	市内で発生する可燃ごみの焼却処理、施設の維持管理及び余熱の有効利用による自家発電と余剰電力の売電並びに石名坂温水プールへの熱源供給を行った。						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度	事業費節別内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	主要内容
	681,284 千円	需用費	202,294 千円	施設の維持管理に要する消耗品、修繕費、光熱水費等
		役務費	9,357 千円	樹木剪定手数料、計量器自主検査手数料等
		委託料	452,118 千円	各種設備の保守点検・焼却炉運転業務委託等
		負担金補助及び交付金	264 千円	講習会等参加負担金、各種技術者会会費等
その他		17,251 千円	旅費、使用料及び賃借料、原材料費、備品購入費、公課費	
財源内訳	R3年度	事業費節別財源内訳		
	支出済額	費目	支出済額 (千円)	
	681,284 千円	分担金・負担金		
		使用料・手数料	452,584 千円	
		国庫支出金		
		県支出金		
その他 (売電収入等)		18,752 千円		
一般財源	209,948 千円			

3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)

	令和3年度
常時勤務職員※	30.70人工
短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
合計	30.70人工
※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く	
会計年度任用職員(配置数)	6.00人

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度		
		行政費用 A	1,066,727	1,073,375	1,096,729	1,064,016		
		(1)現金を伴う支出 (千円)	994,071	1,002,876	1,018,375	946,429		
		事業費(支出済額)	665,684	711,316	701,582	681,284		
		償還金利息	0	0	0	0		
		人件費合計(①+②+③)	328,387	291,560	316,793	265,145		
		①常時勤務職員等の給与等	312,670	274,230	289,136	242,819		
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	11,857	10,751		
		③退職金相当額	15,717	17,330	15,800	11,575		
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	72,656	70,499	78,354	117,587		
		①減価償却費	80,945	80,782	80,883	122,086		
		②退職給与引当金繰入額	-8,289	-10,283	-2,529	-4,499		
		③不納欠損額	0	0	0	0		
		④その他 ()	0	0	0	0		
		市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	2484.71	429,317	2478.58	433,060	2520.51	435,121
成果実績	指標名	目標	-	-	-	-	-	-
		実績	-	-	-	-	-	-
上記指標名の設定ができない理由		本事業は、可燃ごみ焼却施設の維持管理を行う事業であることから、その事業の性質上、成果を数値で判断することができないため。						

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額

※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出

※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの

※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	環境部	氏名	福室 祐子	確認日	2022/8/17
----	-----	----	-------	-----	-----------

事務事業名	石名坂環境事業所整備費										担当課	部課名	環境部石名坂環境事業所			
予算科目コード	会計	01	款	05	項	02	目	02	細目	002	説明	05	課等の長	一ノ瀬 友孝	電話	6464

1. 事業概要

事業開始年度	昭和 59 年度	終了(予定)年度	未定 年度	事業の性質	任意自治事務		
事業概要	焼却処理業務を円滑に実施するための施設整備工事を行う。						
対象	4. その他	市民及び事業者				438,968 人	
根拠法令等	法律等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律、藤沢市廃棄物の減量化、資源化及び適正処理等に関する条例					
事業実施内容	焼却施設の処理能力を良好に保つため、機械設備等の工事を行った。 ・2・3号焼却炉耐火物打替工事 ・2号ろ過式集じん器ろ布取替工事 ・プラント用コンプレッサー更新工事						

2. 歳出支出済額及び財源内訳

歳出	R3年度 支出済額	事業費節別内訳		主な内容		
		費目	支出済額 (千円)			
	127,820 千円	旅費	1 千円		経常旅費	
		需用費	21 千円		印刷製本費	
		工事請負費	127,798 千円	経年劣化等による機械設備等の整備工事費		
財源内訳	R3年度 支出済額	事業費節別財源内訳		3. 事務事業に関わる職員数(任用形態別)		
		費目	支出済額 (千円)			
	127,820 千円	分担金・負担金			令和3年度	
		使用料・手数料	87,000 千円		常時勤務職員※	1.30人工
		国庫支出金			短時間勤務職員(再任用・任期)	0.00人工
		県支出金			合計	1.30人工
	その他 (市債・繰入金)	40,200 千円	※再任用・任期付(フルタイム勤務)を含み、会計年度(フルタイム勤務)を除く			
	一般財源	620 千円	会計年度任用職員(配置数)		0.00人	

4. コスト分析

コスト	支出	年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
		行政費用 A	604,789	1,029,015	201,310	140,961
		(1)現金を伴う支出 (千円)	605,005	1,028,997	204,214	140,176
		事業費(支出済額)	583,690	1,007,613	191,896	127,820
		償還金利息	2,043	1,947	1,666	1,200
		人件費合計(①+②+③)	19,272	19,437	10,652	11,156
		①常時勤務職員等の給与等	18,334	18,282	10,089	10,612
		②会計年度任用職員の報酬等	0	0	0	0
		③退職金相当額	938	1,155	563	543
		(2)現金を伴わない支出 (千円)	-216	18	-2,904	786
		①減価償却費	0	0	0	0
		②退職給与引当金繰入額	-216	18	-2,904	786
		③不納欠損額	0	0	0	0
		④その他 ()	0	0	0	0

市民1人あたりの負担額 A/人口 (円)	1408.72	429,317	2376.15	433,060	462.65	435,121	321.12	438,968
----------------------	---------	---------	---------	---------	--------	---------	--------	---------

成果実績	指標名	目標	単位	実績	単位
		-		-	
上記指標名の設定ができない理由	本事業は、可燃ごみ焼却施設の機能を維持する事業であることから、その事業の性質上、成果を数値で判断することができないため。				

※1 事業費(支出済額)・・・令和元年度以前の事業費は、支出済額から非常勤報酬額(「②会計年度任用職員の報酬等」欄の数値)を除いた額
 ※2 常時勤務職員等の給与等・・・任用形態別の平均給与に人工数を乗じ算出
 ※3 会計年度任用職員の報酬等・・・令和元年度以前の数値は、非常勤職員報酬額を示すもの
 ※4 退職金相当額・・・年度内に発生した退職金総額を年度当初一般職員数で除し、事業に従事する一般職員数を乗じたもの

5. 事務事業の評価と今後の方針

評価		評価の視点と具体的内容	
評価	必要性	藤沢市がこの事務事業に対し支出する必要性は高いか	高
	有効性	事務事業の実施手法の有効性は高いか	高
	効率性	事務事業の実施にあたり、効率性は高いか	高
	公平性	事務事業の公平性は高いか	高
	その他	上記評価の視点以外に、特記すべき内容	無
事業の方向性		現状維持	
今後の方針			

6. 部長確認欄

部名	環境部	氏名	福室祐子	確認日	2022/8/17
----	-----	----	------	-----	-----------